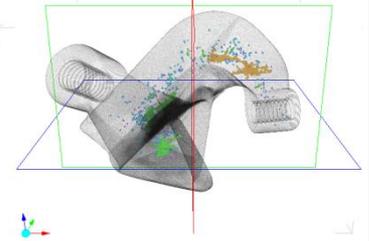
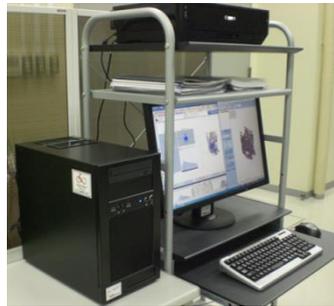


八戸工業研究所所有装置

名称	三次元画像解析システム	メーカー	日本ビジュアルサイエンス(株)	型式	三次元画像解析システム	取得	H27
概要	X線CTデータに代表される連続した断層画像を基に三次元形状データを作成(ボリュームレンダリング)し、コンピュータ上で形状や欠陥の解析を行うシステム。解析結果は様々なファイル形式で出力できる。						
応用事例	<ul style="list-style-type: none"> ・連続スライス画像からの三次元形状データ作成とその外部出力(3Dプリンタなどとの連携) ・三次元データを基にした製品不良解析(空孔解析、複雑な内部構造の立体化など) 						
主な機能	<ul style="list-style-type: none"> ・連続画像を基にしたボリュームレンダリング ・欠陥検出(空孔のサイズごと色分け表示、統計処理など) ・寸法・肉厚計測 ・CADデータとの形状比較 など 						
処理時間	10分 ~ 30分 / 件						
出力形態	画像・動画データ(PDF, JPEG, AVI, MOVなど) 形状データ(STL形式)						
試料等の制約	読み込み可能データ: BMP, TIFF形式による画像スタックデータ、CT撮影データ(各種形式に対応、要事前相談)						
使用料 手数料	機械使用: 最初の1時間まで 2,500 円、2時間目以降 940 円/時間 依頼試験: 8,150 円/件 (ボリュームレンダリングのみ 1,100 円/件)						
機械使用予約・お問い合わせ 八戸工業研究所 技術支援部 TEL: 0178-21-2100, FAX: 0178-21-2101 e-mail: kou_hachinohe@aomori-itc.or.jp 本システムは公益財団法人JKAの補助事業により導入(補助物件番号27-29)							



【例】アルミ鋳造品(左)の形状と空孔の可視化(右)
 ※X線CTデータを基に本システムにより作成